



## J.フロントリテイリンググループの温室効果ガス削減目標が「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」の認定を取得

J.フロントリテイリング株式会社は、このたび、当社グループが設定した温室効果ガス削減目標が、国際的なイニシアチブである「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ (※1)」により、科学的根拠に基づいた目標として認定されました。SBT イニシアチブは、あらたに目標の認定基準 (※2) を3段階に設定し、当社が設定した目標はその基準のうち2番目に厳しい「2℃を十分に下回る」目標として認定されました。

当社グループは、温室効果ガス削減目標達成に向け、主要事業会社である大丸松坂屋百貨店では、本社ビル（東京都江東区）や大丸心齋橋店における再生可能エネルギー由来電力の100%使用、社用車のEV車への切り替えなどの取り組みを進めております。

当社グループは、SBTで認定された目標達成のために、今後も再生可能エネルギーシェアの拡大や廃棄物の削減など、より一層、積極的な施策に取り組んでまいります。

### 今回認定された温室効果ガス削減目標

- Scope1 (※3) および Scope2 (※4) の範囲において、2030年までに、温室効果ガス排出量を40%削減する。
- Scope3 (※5) の範囲において、2030年までに、温室効果ガス排出量40%削減を目指す。

(いずれも2017年度比)



また当社グループは、金融安定理事会が設置した「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosure)」の最終報告書 (TCFD提言) に賛同するとともに、2019年5月27日に設立された「TCFDコンソーシアム」に参画しています。

### <ご参考>

- ※1 産業革命前からの気温上昇を2℃未満に抑えるための科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標達成を推進することを目的として、CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI (世界資源研究所)、WWF (世界自然保護基金) の4団体が2015年に共同で設立。
- ※2 産業革命前からの気温上昇の上限を「2℃」とする現在の基準から、2019年10月に「2℃を十分に下回る」または「1.5℃」とする基準に引き上げた。既存のSBT認定企業は、「1.5℃」「2℃を十分に下回る」「2℃」の3つのカテゴリに必ず分類される。
- ※3 主に自社で燃料を消費し、その時に排出される温室効果ガス排出。
- ※4 主に他社から購入したエネルギー製造時の温室効果ガス排出。
- ※5 製品の製造・販売・消費と、Scope1およびScope2を除くバリューチェーンにおける活動時の温室効果ガス排出。

お問い合わせ先  
J.フロント リテイリング株式会社 グループ広報推進部 五味  
Tel: 03 6895 0816 / E-mail: kouhou@jfr.co.jp